

2019年 TOEIC® Speaking & Writing Tests
世界の受験者スコアとアンケート結果を発表いたします。
日本の平均スコアは、Speaking112点 / Writing132点

日本で TOEIC® Program を実施・運営する、国際ビジネスコミュニケーション協会（IIBC）（所在地：東京都千代田区永田町、理事長：大橋圭造）は、TOEIC® Program を開発している Educational Testing Service（以下、ETS）がまとめた2019年（1月～12月）の世界における TOEIC® Speaking & Writing Tests（以下、TOEIC® S&W）受験者スコアおよび受験者が回答したアンケート結果を発表いたします。本データは、2019年に世界における TOEIC S&W 公開テストおよび団体特別受験制度の受験者が回答したアンケート結果をまとめたものです。

■ TOEIC® S&W 国別平均スコア（2019年） ※年間の総受験者数が50名以上の国のみを掲載

国名	TOEIC® Speaking 平均スコア	国名	TOEIC® Writing 平均スコア
ドイツ	171	ハンガリー	178
ハンガリー	167	ドイツ	175
フィリピン	151	フィリピン	173
フランス	148	フランス	168
メキシコ	144	コスタリカ	161
イタリア	142	イタリア	161
台湾	141	タイ	161
エルサルバドル	135	メキシコ	158
コスタリカ	134	台湾	156
スペイン	131	スペイン	155
韓国	127	エルサルバドル	154
アラブ首長国連邦	126	ベトナム	152
中国	124	韓国	146
シンガポール	122	中国	146
ベトナム	118	シンガポール	140
パナマ	116	パナマ	134
日本	112	香港	133
香港	112	日本	132
タイ	96		

※TOEIC® Speaking TestとTOEIC® Writing Test の各最高スコアは200点になります。

上記の内容以外にも、スピーキング・ライティングセクション別の平均スコアや属性別の平均スコアを掲載したレポート「2019 Report on Test Takers Worldwide : TOEIC® Speaking & Writing Tests」を公式サイトに掲載しております。
https://www.iibc-global.org/library/default/iibc/press/2020/p157/pdf/Worldwide2019_SW.pdf

■ 主な結果

<TOEIC Speaking Test>

◆ 受験者の特徴

- 学歴（最終学歴もしくは受験時在学）で最も多いのは大学卒または大学在学中（71%）
- 専攻で最も多いのは「工学」で38%、「教養学」は20%、「経営学」は15%
- 就業者の業種では39%が「製造業」で、25%が「サービス業」
- 81%が6年以上の英語学習経験有り
- 最も頻繁に使用する英語技能として、22%が「リスニングとスピーキング」を選択
- 47%が英語でのやりとりに「時々」苦労すると回答
- 受験目的は52%が「就職活動のため」、20%が「昇進・昇格のため」と回答

◆国・地域別平均スコア

- 50名以上の受験者がいる国のみを掲載
- 地域別の平均スコアは高い順に、ヨーロッパ→北米（含メキシコ）→アジア
- 日本の平均スコアは112点（1頁目表をご参照ください。）

<TOEIC Writing Test>

◆受験者の特徴

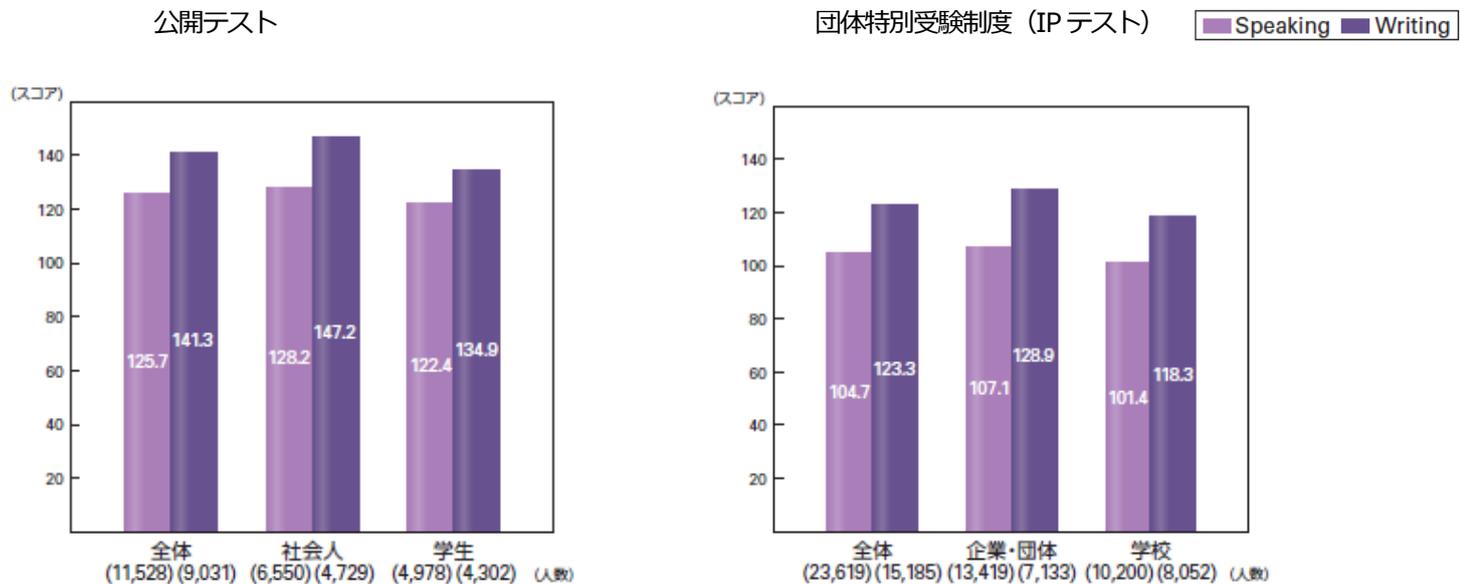
- 学歴（最終学歴もしくは受験時在学）で最も多いのは大学卒または大学在学中（55%）
- 専攻で最も多いのは「教養学」で27%、「工学」は21%、「経営学」は17%
- 就業者の業種では「サービス業」が33%、「製造業」が26%
- 75%が6年以上の英語学習経験有り
- 43%が英語でのやりとりに「時々」苦勞すると回答
- 23%は「6ヶ月以上の英語圏滞在経験者」
- 受験目的については、28%が「英語学習のため」、27%が「就職活動のため」、21%が「卒業に必要なため」と回答

◆国・地域別平均スコア

- 50名以上の受験者がいる国のみを掲載
- 地域別の平均スコアは高い順に、ヨーロッパ→北米→アジア
- 日本の平均スコアは132点（1頁目表をご参照ください。）

【参考資料】

2019年度(2019年4月～2020年3月)の日本における、TOEIC Speaking & Writing Tests 受験者数と平均スコアは以下の通りです。



2019年度その他のデータ等、詳細は下記でもご確認いただけます。

<https://www.iibc-global.org/library/default/iibc/press/2020/p155/pdf/2020DAA.pdf>

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局(株式会社カーツメディアワークス)

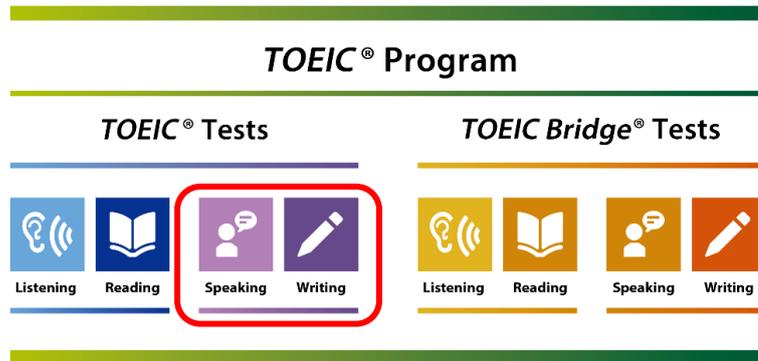
担当：石黒・田口・小石・森山 Tel: 03-6427-1627 Email: iibc@kartz.co.jp

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC)

広報室 担当：島田・福島 Tel: 03-3581-4761 Fax: 03-5521-5970 公式サイト <https://www.iibc-global.org>

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Testsの総称。4つのテストを合わせたTOEIC® Programは世界160カ国、14,000団体で実施されている。

**TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)**

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な「英語で話す・書く能力」を測定するテスト。テスト開発機関であるETSの認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、合否ではなく、0点から200点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても3段階で評価を知ることができる。TOEIC® Listening & Reading Testと同様、日常生活やビジネスの場面が採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2019年度の日本における受験者数は3万8千人。

ETS(Educational Testing Service)

ETSは、厳密な調査をもとに各種試験を制作することで、世界中の人々にとっての教育の質と公平・公正性を向上させることを基本理念に、1947年に非営利組織として設立。

教育に関する調査・分析、また政策研究を実施することで、教員認定、英語学習、初等教育、中等教育、中等後教育向けにカスタマイズしたソリューションを個人、教育機関、官公庁や政府機関に提供。世界180カ国以上、9,000カ所以上において、年間5,000万件以上のテスト開発、実施、採点を行う。その中には、TOEFL® Program、GRE®テスト、The Praxis Series®アセスメントなどが含まれる。www.ets.org

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(IBC)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986年に設立。

以来、「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながらTOEIC事業およびグローバル人材育成事業を展開している。